

令和４年度 大分県電子部品・デバイス・電子回路
電気機械器具、情報通信機械器具製造業
最低賃金専門部会

1 日時 令和４年 10 月 7 日（金）午後 1 時 30 分～

2 場所 大分第 2 ソフィアプラザビル 4 階会議室
（大分市東春日町 17 番 20 号）

3 出席委員（敬称略）

公 益 代 表：荒井 公美、城戸 照子

労働者代表：藤本 雅史、松下 正芳、山田 功一

使用者代表：石井 四郎、藤野 久信

4 事務局

大分労働局：金田 賃金室長、田口 賃金室長補佐

5 議 題

（１）金額審議について

（２）その他

6 議事要旨

（１）金額審議について

ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。

イ 協議要旨

労側委員からは、電気産業は日本における主要産業であり、地賃及び他業種に対する優位性を維持し、かつ、地賃に呑み込まれ審議の場が閉ざされることがないようにする必要があること、九州他県への大型半導体企業の進出なども勘案すべきであることなどを踏まえた金額提示があった。

使側委員からは、労側の主張は大企業に目を向けた論理であり、あくまで最低賃金を決めるものなので、中小企業の実態を考慮しなけれ

ばならないこと、とはいえ、昨今の物価高騰から労働者の生活費たる賃金を引き上げる必要があることなどを踏まえた金額提示があった。

ウ 協議結果

意見の隔たりが大きく結論をまとめるまでには至らなかった。

(2) その他

次回の専門部会は、10月24日（月）午後1時30分から開催することとなった。